

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示によるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

救急外来を受診後帰宅する患者に対する帰宅前評価の取り組みの効果

1. 研究の対象および研究対象期間

研究の対象は、当院の救急外来受診後帰宅となった患者さんです。研究対象期間は2019年5月から2019年9月までです。

2. 研究目的・方法

救急外来を受診後に帰宅した患者さんが、症状が継続または増悪し自宅での生活が困難となり救急搬送または再受診するケースが救急外来診療において一定数生じているという課題があります。

そこで患者さんが安全に帰宅できる事を目的とし、救急外来看護師が共通で使用できる帰宅前評価フローを導入しました。受診後に帰宅した患者さんに対する帰宅前評価フロー適正率や適用した患者さんの再受診の有無を後方視的に調査することにより、帰宅前評価フローを用いた帰宅前評価効果を分析します。

研究期間

医学研究科人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後病院長の研究実施許可を得てから2020年1月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2019年8月から2019年9月に救急外来を受診した患者のうち帰宅した患者さんの、ID、トリアージ記録、症状、バイタルサイン、現病歴、既往歴を研究に用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また情報が当該研究に用いられることにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でもお申し出頂いた方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（看護部） 氏名：清水 瑠璃

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8437

研究責任者：清水 瑠璃